

当院に入院したことがある皆様へ

当院では、下記の研究を実施しています。この研究は、愛知医科大学医学部倫理委員会において、ヘルシンキ宣言の趣旨に添い、人を対象とする医学系研究に関する倫理指針、ヒトゲノム・遺伝子解析研究に関する倫理指針等を遵守し、医の倫理に基づいて実施されることが審査され認められた研究です。

今回の研究は、対象となる患者さん一人ずつから直接同意を得て行う研究ではなく、研究内容の情報を公開し、研究対象者となることを拒否できる機会を与えることが求められているものです。もし、この研究に関するお問い合わせなどありましたら、以下の「問い合わせ先」までご連絡ください。

記

研究課題名	SARC-F と院内転倒の関連性の検討
研究機関名	愛知医科大学病院
研究機関の長	病院長 藤原 祥裕
担当科等	緩和ケアセンター
研究責任者	教授 森 直治
試料・情報を利用する学外の研究機関名・研究責任者名	非該当
研究の意義・目的	高齢者に陥りやすいサルコペニア（筋肉減少症）の発見するための質問紙である SARC-F と院内転倒の関連性について検討をします。
対象となる患者さん	2019年4月から2020年3月の間に入院した65歳以上の患者さん
研究の方法	通常診療中にカルテに記録された栄養学的情報を用いて評価・分析します。 詳しい研究計画及び研究の方法に関する資料を入手や閲覧できます。ご希望の場合は、下記問い合わせ先にご連絡ください。
研究期間	倫理審査承認日 ～ 2020年12月31日
研究に用いる試料・情報の取り扱い	情報：年齢・性別・入院時の栄養学的指標等 利用する情報から、お名前などの個人を特定できる個人情報は削除して利用します。また、研究結果は学会や論文などで発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。
外部への試料・情報の提供	なし
試料・情報の利用又は提供を希望しない場合	本研究への利用又は提供を希望しない方は、2020年10月31日までに下記問い合わせ先まで申し出てください。
その他	なし
問い合わせ先	愛知医科大学病院 緩和ケアセンター（担当者：森 直治） 〒480-1195 愛知県長久手市岩作雁又1番地1 電話 0561-62-3311（内線 23845）